

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成26年 7月 25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階	S E Cカーボン株式会社 取締役社長 大谷 民明

環境マネジメントシステムの名称	I S O 1 4 0 0 1
適用範囲	S E Cカーボン株式会社 京都工場
導入年月日	1999年 12月 28日
認証番号	J Q A - E M 0 6 7 8
基 本 方 針	京都工場は、人造黒鉛電極・アルミニウム製鋳用カソードブロック・特殊炭素製品・高純度黒鉛粉末等の研究開発ならびに製造に関するすべての活動、製品及びサービスから生じる環境への影響を的確に捉え、環境負荷の低減と環境保全への貢献を、経営の優先課題の一つとして、当工場で働く人又は当工場のために働く人が環境に配慮した行動をとります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	【2014年度目標】 省エネルギー 地球温暖化防止 ・黒鉛化電力原単位の低減 ・各工程における省エネ活動の推進 廃棄物低減 リサイクル ・廃棄物リサイクル率 98%以上の維持 汚染の予防 ・ばいじん、粉じん、騒音、排水等、法規制値以下の厳守 ・緊急時における大気汚染及び水質汚濁の未然防止 地域の環境保全への貢献 ・清掃ボランティア活動の実施
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー 温暖化防止 ・黒鉛化処理時間の短縮及び詰効率の向上 ・各生産設備の効率的な運転 ・電力使用量の把握と管理 ・省エネ推進委員会が中心となり様々な省エネ活動を推進する 廃棄物リサイクル率98%以上の維持 ・一般廃棄物の分別焼却の徹底 ・産業廃棄物の有価物化の取り組み 地域の環境保全への貢献 ・ボランティアサポートプログラム協定（福知山市、国土交通省、SECC）による清掃活動の実施
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネルギー 温暖化防止 ・計画通りに進捗している。 ・その他、事務所照明の昼休み消灯の実施、週1回のライトダウン(18:00以降)を実施している。 廃棄物リサイクル率98%以上の維持 ・埋立廃棄物の減量化、産業廃棄物の有価物化について取組を実施しており、計画通りに進捗している。 地域の環境保全への貢献 ・ボランティアサポートプログラムによる清掃活動を年間6回実施している。 ※ゴミの投棄状況に応じて臨時活動を実施する。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね計画通りの進捗及び成果である。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・当社に該当する法規制の一覧を作成し、定期的に順守状況の評価を実施している。 ・法規制及び福知山市環境保全協定に基づき、環境設備の監視・測定を実施し、結果の評価を行っており、これまで違反及び行政当局からの指摘はない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・前3カ年（2011-2013年度）は、生産量減少の影響で一部の部署においてエネルギー原単位の目見植の見直しを余儀なくされたが、その他パフォーマンスにおいては目標を達成した。 ・今期から新3カ年が始まるのに際し、黒鉛化電力原単位の低減活動以外の省エネ活動については、具体的な活動をスケジュール立てて実施し、期末には削減量を評価するように、取り組み方の変更を行った。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。